

Course number		G-LAS15 80030 LB95			
Course title (and course title in English)	総合生存学（サステナビリティ） Introduction to Advanced and Integrated Studies in Human Survivability (Sustainability)		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability	
				Professor,SAITO KEI	
				Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability	
				Professor,IALNAZOV, Dimiter Savov	
				Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability	
Professor,NAGAYAMA HIROAKI					
Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability					
Associate Professor,KANAMURA TAKASHI					
Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability					
Program-Specific Professor,USAMI BUNRI					
Group	Interdisciplinary Graduate Courses		Field(Classification)	Interdisciplinary Courses	
Language of instruction	Japanese and English		Old group		Number of credits 2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters 2026・First semester
Days and periods	Thu.1	Target year	Graduate students		Eligible students For all majors
(Students of Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability cannot take this course as liberal arts and general education course. Please register the course with your department.)					
[Overview and purpose of the course]					
総合生存学とは「人類と社会の生存」を基軸に分野横断型のアプローチで社会課題の解決を目指す学問です。現代のグローバル社会は極めて複雑化しており、単独の学問だけでは様々な課題を解明して有効な解決策を提示することが困難となっています。総合生存学では、人類と地球社会の生存に関わる地球規模課題について、種々の学術分野を結びつけ、編み直し、駆使して複合的な社会課題の発掘・分析と定式化・構造化を行い、社会実装までの解決を目指します。 この科目では、サステナビリティに関する個別な課題について、まずは基礎的な知識から始め、その後具体的な問題提起、調査、分析、解決策の提示など、研究事例等を通じて分野横断的に解説していきます。また履修者に総合生存学的な総合知を習得させ、分野横断的な学術研究方法の理解を醸成させるため、分野横断型の研究テーマ設定を練習させます。					
[Course objectives]					
・人類をとりまく地球規模課題に関する幅広い知識を得ると共に、分野横断型・文理融合型の学問に対する取り組み方や研究方法について理解する。 ・研究事例を通じて総合生存学の枠組みを理解した上で、サステナビリティの分野において学生各自の研究テーマをさらに大きい視点からみて、俯瞰的にとらえ直すこと（再定義すること）ができるようになる。					
[Course schedule and contents]					
以下のスケジュールに従い、それぞれの分野を専門とする教員が講義を行います。授業中、積極的にディスカッションを取り入れます。なお、講義の進捗等によりスケジュールを変更する場合があります。 （１）総合知を考える - 科目の内容と進め方の説明【１週（メディア授業：同時双方向型）】担当：齋藤 （２）分野横断研究を考える【１週（メディア授業：同時双方向型）】担当：齋藤 （３）テーマA. 経済からサステナビリティを考える【２週】担当：金村 （４）テーマB. 国際情勢からサステナビリティを考える【２週】担当：IALNAZOV （５）テーマC. 経営戦略からサステナビリティを考える【２週】担当：長山 （６）テーマD. 科学からサステナビリティを考える【３週】担当：齋藤					
Continue to 総合生存学（サステナビリティ）(2)↓↓↓					

総合生存学（サステナビリティ）(2)

- (7) グループに分かれサステナビリティに則った融合研究のテーマ設定【1週（メディア授業：同時双方向型）】担当：金村
(8) 学生プレゼンテーション【2週（メディア授業：同時双方向型）】担当：金村
(9) フィードバック【1週】担当：金村

全体コーディネーター：総合生存学館 准教授 金村 宗

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

授業内ディスカッションへの積極的な参加（30点）、サステナビリティに関する小課題（40点）、研究計画案のプレゼンテーション（30点）により、到達目標の達成度を総合的に評価します。

[Textbooks]

Instructed during class

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

テキストや講義中に紹介する文献などを参考にしながら授業外学習を行い、講義内容の理解を深めてほしい。

[Other information (office hours, etc.)]

各授業担当教員との面談を希望する学生は、(1) 名前・学籍番号・所属、(2) 面談希望日時（第3希望まで）を書いて、電子メールで連絡してください。

[Essential courses]